

2017年9月吉日

一般社団法人 日本粉体工業技術協会
環境エネルギー・流動化分科会 会員各位

第71回分科会（平成29年度第3回）「講演会」のご案内

協賛：化学工学会粒子・流体プロセス部会流動層分科会

コーディネータ	幡野博之
副コーディネータ	成瀬一郎
代表幹事	高田真木
副代表幹事	高島久継

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年度第3回の分科会は、首都大学東京 名誉教授で公共投資ジャーナル社 論説主幹の吉葉正行先生をお招きして、先生のご専門であります高温場における伝熱管腐食を中心とした廃棄物焼却発電設備の現状についてご講演いただきます。

またそれに引き続き「進化する流動床焼却技術」というテーマに基づきメーカー各社の最新技術の一端をごみ焼却分野から2件、汚泥焼却分野から2件の発表を企画しました。是非ご参加ください。

なお「講演会」終了後は「技術懇談会」を開催します。こちらの方にも（原則として!）ご参加下さるようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時

平成29年11月16日（木） 中央大学後樂園キャンパス

2. 場所

中央大学 後樂園キャンパス6号館3階 6326室（〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27）

中央大学公式HP <http://www.chuo-u.ac.jp/>

6号館の場所はこちら：

http://www.chuo-u.ac.jp/campusmap/kourakuen/pdf/kourakuen_01.pdf?1504066554190

3. スケジュール

13:30～14:00	受付（6号館3階にて）
14:00	挨拶・連絡事項
14:10～14:50	「ごみ焼却施設と高温腐食～温故知新学と多事雑言～」 公共投資ジャーナル社 論説主幹 吉葉 正行
	休憩
15:00～15:20	「流動層の強みを生かす廃棄物処理システム ～財政負担の軽減と資源エネルギーの有効活用に向けて～」 荏原環境プラント(株) 基盤技術開発推進課 長 洋光
15:20～15:40	「流動層を活用した廃棄物処理のこれまでとこれからの取り組み ～CO2削減に資する発電の高効率化と地域産業による熱利用～」 (株)神鋼環境ソリューション 環境プラント技術本部 坂田 和昭
15:40～16:00	「下水汚泥多層燃焼流動炉を核とした 脱水・燃焼・発電システムの全体最適化」 メタウォーター(株) プラントエンジニアリング事業本部 柳瀬 哲也

- 16:00～16:20 「過給式流動焼却設備の運転状況と今後の展開
～過給機を用いた新たなシステム～」
月島機械(株) ソリューション技術部 小林 俊樹
- 16:20～16:50 総合討論とまとめ・終了
- 17:20～19:00 技術懇談会 (会場：調整中)

4. 定員 40名程度

5. 参加費 (講演会資料・聴講費、技術懇談会費込み)

会員企業、協賛会員及び大学、公的研究所関係者等：5,000円、学生：2,000円

非会員：7,000円 (参加費区分不明の場合はお問い合わせ下さい)

技術懇談会に参加されない方は2,000円引きです。(学生は変更なし)。

当日受付にて集金いたします。

6. 自動車での来場はご遠慮ください。

後樂園キャンパス アクセスページ (地図があります)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html

- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線『後樂園駅』から徒歩5分
- ・都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩7分
- ・JR 総武線『水道橋駅』から徒歩15分

7. 申込方法・申込先・問合せ先 (EメールもしくはFAXにて)

月島機械(株) 高田真木 宛

TEL:03-5560-6555, FAX:03-5560-6595

Eメール:m_takada★tsk-g.co.jp (送信時は★を小文字@に変更してください)

締め切り:11月2日(木)

以上

【FAX】03-5560-6595 または

【E-Mail】m_takada★tsk-g.co.jp (送信時★を小文字@) ソリューション技術部 熱技術G 高田真木 宛

参加申込書 (締切 11月2日)	
第71回 (平成29年度 第3回) 環境エネルギー・流動化分科会 講演会 (開催 11月16日)	
会員区分	協会会員 ・ 協賛会員 ・ 大学及び公的研究機関・ 非会員 ・ 学生
貴社名/貴学校名	
御所属	
御名前	
電 話	
携帯電話 (緊急連絡先)	
FAX	
E-mail	
備考	技術懇談会に、 <input type="checkbox"/> もちろん参加 <input type="checkbox"/> 参加できません

いただいた個人情報は、本分科会開催についての資料としてのみ扱います。